NEWS RELEASE

2026年11月吉日

太子食品の大豆加工技術が「東北経済産業局長賞」を受賞
～令和8年度東北地方発明表彰で、ものづくりの技術力と新たな可能性が評価～

太子食品工業株式会社（本社：青森県三戸郡三戸町、代表取締役社長：工藤裕平）は、公益社団法人発明協会が主催する「令和8年度東北地方発明表彰」において、当社の特許技術「大豆加工品製造方法および製造システム」（特許第6598564号）が、特別賞である「東北経済産業局長賞」を受賞することとなりました。
また、同発明の実施に関する功績が認められ、代表取締役社長 工藤裕平が「実施功績賞」を受賞します。
当社が長年取り組んできた大豆加工技術の研究・開発が評価されたものであり、今後も大豆の新たな可能性を追求し、食の未来につながるものづくりに挑戦してまいります。

■ 受賞技術について

発明名称：大豆加工品製造方法および製造システム

本発明は、大豆加工品の製造工程を共通化・集約化し、さまざまな製品づくりに対応できる製造方法およびシステムに関する技術です。
従来、豆腐や油揚げなどの大豆加工品は、それぞれ異なる製造工程や設備が必要となることが一般的でした。本技術は、大豆由来の成分を取り出し、目的とする加工品に応じて組み合わせ、調整するという考え方を取り入れたものです。
製造ラインの集約化による省スペース化、製造コストの低減、衛生管理の向上に加え、多様な大豆加工品の開発につながる技術として期待されています。
商品では油揚げや豆腐、そして人気の豆腐バーや豆腐ソーセージなどの製品化をしております。

■ 地方発明表彰について

地方発明表彰は、大正10年（1921年）に始まった歴史ある表彰制度です。
公益社団法人発明協会が、優れた発明や技術を生み出し、その実用化を通じて地域産業の発展に貢献した技術者・研究開発者などを表彰するものです。
「東北経済産業局長賞」は、技術的な優秀性や実施効果などが評価される特別賞の一つです。

■ 受賞概要

表彰名：令和8年度東北地方発明表彰
受賞名：東北経済産業局長賞
発明名称：大豆加工品製造方法および製造システム
特許番号：第6598564号
受賞者：三浦大典、西野徹哉、井戸川詩織、塚田義弘、伊藤健介
実施功績賞：代表取締役社長 工藤裕平
主催：公益社団法人発明協会

■ 代表取締役社長 工藤裕平 コメント

「長年にわたり大豆の可能性を追い求めてきた私たちにとって、今回の受賞は大変うれしい出来事です。
大豆という身近な食材にも、まだまだ新しい可能性があります。今回の技術も、現場で日々工夫を重ね、研究開発に取り組んできた社員一人ひとりの努力があって生まれたものです。
これからも、これまで培ってきた技術を大切にしながら、新しい発想と挑戦を重ね、お客様に喜んでいただける商品づくりを続けてまいります。

本件に関するお問合せ先

太子食品工業株式会社　広報販促室
〒984-0002　宮城県仙台市若林区卸町東3丁目2-12
TEL：080－1672－0239　✉　m-tanaka@taishi-food.co.jp　担当：田中雅浩

※商品写真をご用意しておりますので、ご利用の際は上記までご連絡ください。